

要約

ウィーン工科大学（TU Wien）は、国際化戦略「fuTure fit International」に基づき、

グローバルな学術空間において「創造的な都市型技術大学。無限の可能性（Creative Urban Tech University. Unlimited.）」としての地位を確立しています。

国際化は、学術的卓越性の向上とグローバルなネットワークの構築を推進するための戦略的基盤と位置づけられています。

この戦略は、ビジョン「TU Wien - where we dare to reason（思考で未来に挑むウィーン工科大学）」に基づき、

自由・民主主義・法の支配といったヨーロッパの価値観を重視しています。

主な目標は以下のとおりです：

1. 国際協力を通じた研究・イノベーション・教育の促進
2. 学生・研究者・職員のモビリティ（流動性）の向上
3. TU Wien を国際科学ネットワークの中核拠点として強化すること

この戦略は、地政学的変化に対応し、欧州内の協力関係を重視するとともに、第三国に対して戦略的な等距離性（エキュイディスタンス）を保つ方針を掲げています。

特に、研究安全保障および外国からの影響力からの保護に重点を置いています。

ヨーロッパが最優先地域であり、TU Wien は欧州大学連合（European University - EULIST）に積極的に参加しています。

さらに、英国・西バルカン諸国・インド・日本・東アジア・北米・グローバルサウス地域などとの戦略的パートナーシップの構築と深化を進めています。

国際関係・グローバルアフェアーズ部門は、モビリティ・戦略・コミュニティの各分野における戦略実施の中心的窓口として機能しています。

また、International Welcome & Engagement Center（IWEC）、研究旅行助成金、TUtheWorld ネットワーク、国際的な研究者交流・招聘プログラムなどの支援施策を通じて、TU Wien の国際的魅力と連携力をさらに高めています。

さらに、CESAER、ASEA-Uninet、Africa Uninet、Eurasia-Pacific Uninet といった国際ネットワークを活用し、

研究能力の結集および異文化交流の促進を図っています。

本戦略では、多言語性・多様性・包摂性（Inklusion）の推進にも重点が置かれています。

成果の評価には指標（インディケーター）を用い、

それらを継続的に発展させるための専門部署が新たに設置されます。

総じて、TU Wien は本戦略を通じて、

国際化を大学の文化的・構造的要素として定着させ、

国際的文脈における先導的な技術系大学としての地位を持続的に強化することを目指しています。